

空き家解体支援で提携

リビン・テクノロジーズ×クラッソーネ 工事査定の依頼可能

不動産関連の比較査定サイト「リビンマッチ」を運営するリビン・テクノロジーズは、解体工事会社と施主をマッチングする一括見積もりサービス「くらそうね解体」を提供するクラッソーネ（名古屋市中村区）と業務提携した。

査定を依頼できる。くらそうね解体は、全国約1200社の解体工事会社を直接紹介することが可能で、複数社からの見積もりを基に価格や利用者の評価などを見ながら施主が解体工事会社を選ぶ仕組み。

リビン・テクノロジーズの川合大無社長は、

「新事業領域として空き家問題への進出を視野に入れていたため、今回の提携を通じてサービスの拡充につなげる」とのコメントを出した。

一方、クラッソーネの川口哲平社長は、「不動産売却と解体工事は親和性の高い領域だと考えている。今回の提携を通じて当社サービスの認知度の向上につなげていく」としている。

自宅近所に空き家4割超える

リビンマッチ調査 解決策は税制・行政介入

不動産関連の比較査定サイト「リビンマッチ」を運営するリビン・テクノロジーズは11月26日、同サイトを利用した30歳以上の男女204人を対象に「空き家の問題・対策」を調査した。

「自宅近所に空き家はあるのか」に対して「はい」が41・7%、「いいえ」が58・3%となり、4割超が近所に空き家が

あると回答した。

いたところ、「草木が伸び放題で邪魔」が多く近所に空き家がある人で47・1%、ない人では55・5%とともに最多となった。

以下、近所に空き家がある人は「景観の悪化」(36・5%)、「衛生環境の悪化」(35・3%)、「建物の老朽化による倒壊の危険」(34・1%)と続いた。これに対し、

「空き家や古屋付き土地の売却を検討する所有者に12月2日から家屋の解体支援サービスを開始する。

不動産の売却を希望する売り主が「リビンマッチ不動産売却」の申し込みフォームに入力すると同時に解体工事の

「新事業領域として空き家問題への進出を視野に入れていたため、今回の提携を通じてサービスの拡充につなげる」とのコメントを出した。

一方、クラッソーネの川口哲平社長は、「不動産売却と解体工事は親和性の高い領域だと考えている。今回の提携を通じて当社サービスの認知度の向上につなげていく」としている。

「空き家の問題・対策」を調査した。

「自宅近所に空き家はあるのか」に対して「はい」が41・7%、「いいえ」が58・3%となり、4割超が近所に空き家が

あると回答した。

自宅近所の空き家については、意外にも「特に何とも思わない」(43・5%)が最も多かった。

次に「もったいない」(34・1%)、「危険」(11・8%)、「不快」(9・4%)、「迷惑」(1・2%)となった。

「空き家がもたらす問題は何か」を近所の空き家の有無にかかわらず聞

いたところ、「草木が伸び放題で邪魔」が多く近所に空き家がある人で47・1%、ない人では55・5%とともに最多となった。

以下、近所に空き家がある人は「景観の悪化」(36・5%)、「衛生環境の悪化」(35・3%)、「建物の老朽化による倒壊の危険」(34・1%)と続いた。これに対し、

「空き家や古屋付き土地の売却を検討する所有者の選択肢を広げる。

「自宅近所に空き家はあるのか」に対して「はい」が41・7%、「いいえ」が58・3%となり、4割超が近所に空き家が

あると回答した。

自宅近所の空き家については、意外にも「特に何とも思わない」(43・5%)が最も多かった。

次に「もったいない」(34・1%)、「危険」(11・8%)、「不快」(9・4%)、「迷惑」(1・2%)となった。

「空き家がもたらす問題は何か」を近所の空き家の有無にかかわらず聞

いたところ、「草木が伸び放題で邪魔」が多く近所に空き家がある人で47・1%、ない人では55・5%とともに最多となった。

以下、近所に空き家がある人は「景観の悪化」(36・5%)、「衛生環境の悪化」(35・3%)、「建物の老朽化による倒壊の危険」(34・1%)と続いた。これに対し、

「空き家がもたらす問題は何か」を近所の空き家の有無にかかわらず聞

いたところ、「草木が伸び放題で邪魔」が多く近所に空き家がある人で47・1%、ない人では55・5%とともに最多となった。

以下、近所に空き家がある人は「景観の悪化」(36・5%)、「衛生環境の悪化」(35・3%)、「建物の老朽化による倒壊の危険」(34・1%)と続いた。これに対し、

「空き家がもたらす問題は何か」を近所の空き家の有無にかかわらず聞